

# 米原で手仕事 — 水源の里まいばら 民藝創生みらいづくり隊員が決まりました

水源の里まいばら民藝創生みらいづくり隊は、国の地域おこし協力隊の制度を活用し、モノづくりに関わる技能や経験があるモノづくり職人を、都市等から隊員として招き入れようとするものです。

3月10日には米原庁舎で委嘱状交付式が行われ、染色家の安達正史さんと、ガラス工芸家の林和浩さんに、水源の里まいばら民藝創生みらいづくり隊の隊員を委嘱しました。

文化、技術等の活用のほか、市内の伝統工芸等を継承されている職人のみなさんとも協同し、今の暮らしに生かせる新しい工芸品等の制作にチャレンジしていただき、米原ブランドとなるモノづくりを生業

とした定住を目指していただきます。

市では、今後隊員の取組を広く発信するとともに、地域や商工会、インターネットショップオリテ米原などとも連携を図りながら、隊員の活動を応援することで、びわ湖の素としての米原の存在や価値観を高め「女性や若者が活躍するまち」「若年世帯が移り住むまち」の実現に結び付けていきたいと考えています。

市民のみなさんも、ともに地域を盛り上げていく仲間として「民藝創生みらいづくり隊」を応援してください。

問 市 みらい創生課(米原庁舎) ☎52-6784 FAX 52-5195

## 隊員紹介



あ だ ち ま さ し  
**安達 正史さん(染色家)**  
**大阪市から甲賀へ移住**

島根県出身。服飾関係の専門学校を卒業後、アパレル関係の仕事を経て、平成22年に染色工房に就職。多種多様な染色活動を経験し、今回の隊員を契機に独立。

伊吹の天窓スタッフとして米原を訪れた時に、豊かな自然と地域の人の温かさに触れ、この地で自分の夢を実現したいと思い、隊員に応募しました。米原の素材で草木染めや柿渋染めを行ってみたいです！



は や し か ず ひ ろ  
**林 和浩さん(ガラス工芸家)**  
**栗東市から伊吹へ移住**

栗東市出身。大学卒業後、アメリカでの修業を経て、平成15年にガラス工房を設立。全国各地で出展や個展を開催するとともに、海外での個展の実績もある。



米原市の持つ恵まれた自然環境や風土が、理想とするライフスタイルの実現や、作家活動のさらなるインスピレーションにつながると思い、隊員に応募しました。ガラスの素材を用いて、移住先の古民家を改修し、作品として完成させたいです！

